



三河のつぶやき

御紹介いただいた患者さまが残念ながらお亡くなりになったとき、皆様のごところへご報告がいついっていただいでしょうか？皆様に伺うと、「患者家族から連絡があった」「御近所の方が教えてくれた」とのお声がありました。地域に住む方を御紹介いただくということは、皆様と患者さまには地縁がある場合があります。ご報告が遅ければお通夜に間に合わないことも考えられます。先月から、ご紹介いただいた患者さまがお亡くなりになった場合、御紹介元へできるだけ早く報告するシステムを稼働させました。まだまだ十分ではありませんが、今後も皆様と少しでも近づけるよう努力してまいります。



地域医療連携室 室長 三河 貴裕

～マイブーム～ ショップチャンネル大好き！！

24時間通販番組の「ショップチャンネル」ご存じですか？私はこの番組を見るのが大好きです。でも、買い物だけが目的ではありません。担当キャストや商品アドバイザーの「プレゼンテーション」に興味津々です。番組では(ショーといいますが)担当キャストが商品の特徴や良さを情熱を込めてわかりやすくプレゼンします。そのうちどんどん話に引き込まれ、商品を購入したい気持ちになり、視聴者が電話をかけたリWEBページの購入ボタンを「ポチ」っとクリックしてしまう…。SOLD OUTになる前にGETしなきゃ、と思う人がたくさんいるかと思うと、番組キャストの方々のプレゼンテーション能力の高さに感心してしまいます。スキルではないと思わせるそのエッセンスを少しでも盗もうとついついチャンネルを合わせてしまう私です。

M.S.

TOPICS

第3回地域医療連携交流会開催のご案内

TOPICS

平成24年9月27日(木)18:30～21:00に、第3回地域医療連携交流会の開催を予定しております。テーマは「みとり」です。時間内に懇親会も含んでおり、是非「顔の見える関係作り」の良い機会としてご参加いただきたく考えております。尚、申込締切は9月15日(土)としております。前号でお送りしましたご案内をご利用いただき、FAXでのお申込をお願い致します。皆様のご参加をお待ちしております。

開催予定講演会のご案内

TOPICS

*会場はいずれも亀田総合病院Kタワー13階ホライゾンです。ご希望の方は、同封の申請用紙をFAXしてください。

【放射線治療講演会】

日時:平成24年11月16日(金) 18:00～19:30

講師:君津中央病院 放射線治療科部長 清水わか子先生

【がんの栄養管理講演会】

日時:平成24年11月21日(水) 18:00～19:00

講師:近森病院 臨床栄養部部長 栄養サポートセンター長 宮沢靖先生

【がんの早期診断講演会】

日時:平成24年12月13日(木)19:00～20:30

講師:栃木県保健衛生事業団 理事 森久保寛先生
同 乳がん検診部長 阿部聡子先生

【がんのリハビリテーション講演会】

日時:平成24年12月14日(金) 18:00～19:00

講師:岡山大学教授 尾崎敏文先生

【緩和ケア基礎研修会】

日時:平成25年1月19日・20日(土・日)

*こちらの研修会のお申込等は別途ご案内いたします

【がん看護講演会】

日時:平成25年2月22日(金) 18:00～19:30

講師:癌研有明病院 がん専門看護師 花出正美先生

地域医療連携と臨床検査の関わり

臨床検査管理部長 大塚喜人

これまで、臨床検査部では地域医療連携として、皆様との関わりは脳波検査、筋電図検査が年間に数件から十数件お受けする程度で、積極的な医療連携を行っているとはいえない状況でした。本来ならば、心臓超音波検査、ホルター心電図、脈波伝達速度(PWV/ABI)など様々な検査をお受けすることは可能なのですが、特別なインフォメーションを行っていなかったこともあり、このような状況になっていると反省しております。しかし、院内での検体検査を含めた高度な臨床検査体制が整いつつあるなかで、地域連携のさらなる準備を始めたいと考えているところです。

現在、数千項目にもおよぶ臨床検査があり、そのすべての検査項目を理解し臨床に応用できる医療従事者は存在しないと考えます。そこで、亀田メディカルセンター臨床検査部では以下の基本姿勢で取り組んでおります。

1. 質の高い効率的な医療を提供するために“診断”と“治療”に役立つ高度な臨床検査を提供する。
2. 医師が臨床検査を利用するうえで、適切な検査選択と結果の解釈が行えるよう専門的で高度な知識を有する。
3. 地域医療貢献を目的とし、南房総各医療機関の臨床検査技術・知識向上のための情報発信基地となる。

今後、どのような形で臨床検査分野における医療連携を進めるかは模索中ではありますが、地域のより良い医療を目指して邁進したと考えております。今後とも何卒ご指導ご協力の程宜しくお願い申し上げます。

玄々堂君津病院における地域連携



玄々堂君津病院 院長 永島嘉嗣先生

皆様のご協力により第一回南房総地域医療研究会を無事行うことができました。ご参加頂きました亀田総合病院、君津中央病院をはじめとする南房総地域の医療機関の先生方並びにスタッフの方々に深く感謝いたします。今後も南房総地域の医療機関と良好な関係を保ちつつ連携を深めていきたいと思っております。ここで当院の紹介をさせていただきます。

私たちの病院は、JR君津駅の駅前にある臓器不全と外科領域を中心とした急性期病院です。地域連携において特に重視しているのは腎臓病診療で、2010年に立ち上げた総合腎臓病センターでは“蛋白尿から腎移植まで”をモットーに取り組んできました。同センターでは蛋白尿の患者さんの腎臓病診断に始まり、早期CKD患者の教育、緊急透析、透析合併症治療そして腎移植まで、房総地区の先生方と連携しながら進めています。連携の中心となるのは看護師を中心とした腎臓病コーディネーターと地域連携室で、診療の現場からお電話いただければ、そのまま治療や入院の手配をコーディネーターがおこないます。たとえば蛋白尿で受診させたいとお電話いただければ、適切な腎臓内科の外来を予約しますし、腎生検やMRIなどの検査御依頼だけでもお受けいたします。私達は腎不全治療は生活をしながら続けなければいけない地域医療と考えています。皆様のお役にたてるように、より良い地域連携を目指して努力していきたいと考えていますので、これからもご指導よろしくお願ひ申し上げます。